

2015

神戸学院大学

Green Festival

第368回 10月20日(火) 15:00 開演

ジャズで世界一周

出演/大塚ひろこ(ヴォーカル) 大久保和慧(ピアノ) 吹田善仁(ベース)
赤松洋一(パーカッション) 桑島紳二(ドラム)

会場/神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス A号館6階 大会議室

会場に
ご注意ください

第369回 10月30日(金) 17:45 開演

アフター・アワーズ・セッション

～ロマン派室内楽曲を聴く～

第370回 11月10日(火) 17:15 開演

新作狂言の魅力『猫と月 ～イェイツに拠る～』/『濯ぎ川』

出演者: 茂山千三郎・茂山正邦・茂山茂・島田洋海・松本薫・丸石やすし

第371回 11月23日(月・祝) 18:00 開演 [本学課外活動団体による公演]

神戸学院大学チアリーダー部 SEAGULLS

第22回 Dancing EXPO 2015

第372回 11月28日(土) 15:00 開演

本尾かおる ピアノ・リサイタル

ショパン集 ～バラード・ノクターン・エチュード～

第373回 12月3日(木) 17:15 開演

宝塚歌劇でたどるシャンソンの魅力

出演: 桐さと実・優ひかり(元・宝塚歌劇団)、三木原浩史(神戸大学名誉教授)

第374回 12月5日(土) 17:00 開演 [本学課外活動団体による公演]

神戸学院大学混声合唱団パンドラ 第28回 定期演奏会

客演指揮/西牧潤、北井春花 客演ピアノ/伊賀美樹子 学生指揮/坂元茜

第375回 12月12日(土) 14:30 開演 [本学課外活動団体による公演]

神戸学院大学学生放送局 第38回 放送祭「Colors」

入場無料

会場/神戸学院大学

有瀬キャンパス メモリアルホール
(9号館6階)

ポートアイランドキャンパス 大会議室
(A号館6階) ※10月20日のみ

主催/神戸学院大学

後援/兵庫県、(公財)神戸市民文化振興財団

参加/関西元気文化圏

関西から



- お申込方法 | 往復ハガキを使用してください。私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。申込者多数の場合は抽選になります。
- ・ 往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
- ・ 返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
- ・ 返信裏面は空白のままにお願いします。
- ・ 1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
- ・ 受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前(必着)です。
(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日)
- ・ 学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。
- * 個人情報の取り扱いについて
入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込状況の統計分析に限って使用します。

- お申し込み・お問い合わせ先(担当部署:社会連携グループ)
〒650-8586(この郵便番号を使うと住所は省略できます)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係 電話078-974-6105
- 交通経路・所要時間
有瀬キャンパス
①JR「明石駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約20分)
②神戸市営地下鉄「伊川谷駅」より神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗車(約10分)
③JR「朝霧駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約10分)※(注)運行本数少
ポートアイランドキャンパス(10月20日のみ)
JR神戸線「三宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、神戸市営地下鉄「三宮駅」から
神戸新交通ポートライナーに乗り換え、「みなとじま駅」下車、西へ徒歩約6分
※公共交通機関をご利用ください。学内の駐車場はご利用いただけません。

※天候により中止になる場合があります。詳細はHPをご覧ください。

神戸学院大学 <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に一流の舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各4～9回の公演を無料で提供しています。西欧のクラシック音楽、多種多様な演劇、ダンスなどを中心に国内外のアーティストを招き、非常にレベルの高い、また一般の催しとは一味違う公演を企画しており、その独自性が高く評価されています。その一方で、本学課外活動団体の日頃の成果もみなさまに披露させていただいております。

第368回

ジャズで世界一周

出演/大塚ひろこ(ヴォーカル) 大久保和慧(ピアノ) 吹田善仁(ベース)
赤松洋一(パーカッション) 桑島紳二(ドラム)

- 曲目 *Dear old Stockholm (スウェーデン民謡) *スペイン (チック・コリア 作曲) *買物ブギー (服部良一 作曲) 他
*枯葉 (ジョゼフ・コズマ 作曲) *マンテカ (ディジー・ガレスピー 作曲)
*トルコ風ブルー Rond (デイブ・ブルーベック 作曲) *マッシュケナダ (ジョルジ・ベン 作曲)

20世紀初頭、アメリカで生まれたジャズ。その特徴といえば、黒人が生んだ音階であるブルーノートスケール、ツー・ファイヴと呼ばれるコード進行のパターン、通常は弱拍のところに強拍を置くオフビート、全体としての調和を保ちながら即興演奏を可能とする演奏様式など、いろいろあります。これらの要素を取り入れていけばどんな音楽もジャズになってしまう。そういう適当な、言い方を変えればフレキシブルなところがジャズのいいところです。

今回は、黒人の音楽文化と白人の音楽文化の出会いから生まれたジャズが、世界のエキゾチックな音楽と出会い、どのような音楽を生み出していったのかということを楽しみたいと思います。訪ねる地域は北欧、フランス、スペイン、キューバ、ブラジル、そして日本。一風変わった音楽の旅をお楽しみください。

第369回

アフター・アワーズ・セッション ～ロマン派室内楽曲を聴く～

出演/日比浩一(ヴァイオリン/名古屋フィル)、三木香奈(ヴィオラ)、池村佳子(チェロ)、南出信一(コントラバス)
植田恵子(フルート)、大島弥州夫(オーボエ/大阪フィル)、松原央樹(クラリネット/オオサカ・シオン)
世古宗優(ホルン)、首藤元(ファゴット/京都市響)、右近恭子(ピアノ)

- 曲目 *シューマン…アダージョとアレグロ (作品70) (ホルン、ピアノ) *メンデルスゾーン…協奏的変奏曲 (チェロ、ピアノ)
*ブルッフ…8つの小品 (作品83) より (クラリネット、ヴィオラ、ピアノ) *シュポア…大九重奏曲 (作品31)

昨年に引き続き、アフター・アワーズ・セッションのご出演で、今回は、多様な楽器編成によるロマン派の室内楽曲を聴いていただけます。19世紀、ロマン派の時代になって、室内楽の楽器編成には、弦楽四重奏やピアノ三重奏などといった定まったものだけでなく、多種の管楽器を加えたヴァラエティに富むものが出現します。音楽は、それまでのロマンティックな内容表現に、管楽器の特徴ある音色が加わった雄弁なものになっていきました。色濃くも華やかなロマン派室内楽曲をたっぷりとお聴きください。

第370回

新作狂言の魅力

『猫と月 ～イエイツに抛る～』… 茂山千三郎・茂山正邦・茂山茂
『濯ぎ川』… 島田洋海・松本薫・丸石やすし

狂言は600年以上の歴史があります。古くから伝承されてきた演目を繰り返し再演しているように思われがちですが、実は現代でも、「新作」が創作されることは珍しくありません。中には、古典作品と肩を並べて繰り返し上演される「新作」も誕生しています。今回は、そんな新作狂言の名作『濯ぎ川』(作・飯沢匡)と、イエイツの戯曲『猫と月』(訳・佐野哲郎)をもとにした文字通りの新作『猫と月～イエイツに抛る～』を初演します。新作狂言の魅力をたっぷり味わってください。

第371回

神戸学院大学 チアリーダー部 SEAGULLS 第22回 Dancing EXPO 2015

1部 Welcomeステージ 2部 企画ステージ 3部 Cheerステージ

今年で22回目を迎えるDancing EXPO。今年は「Revive」をテーマに念願のEXPOに向け、日々練習に励んでいます。チアはもちろんジャズダンスやヒップホップなど、様々な表情のSEAGULLSをお楽しみください。たくさんの笑顔をお届けできるよう頑張ります。部員一同、皆さまのお越しをお待ちしております。

第372回

本尾かおる ピアノ・リサイタル

ショパン集 ～バラード・ノクターン・エチュード～

- 曲目 ショパン… *バラード 第1番(作品23) *夜想曲 第4番(作品15-1) *夜想曲 第7番(作品27-1)
*舟歌 (作品60) *練習曲集 (作品10-1～12 全曲) 他

ショパンは、今もってピアノという楽器の最高の使い手です。ピアノという楽器は、ショパンの作品においてその能力と特性を十二分に発揮していると言えます。同時にまたショパンは、たぐいまれな旋律作曲家で、そのロマンティックなメロディで人の心をとらえてやみません。譚詩曲と訳された物語風のバラード、夢幻的な夜想曲(ノクターン)のみならず、今回演奏される作品10の練習曲集には、有名な「別れの曲」(第3番)や「革命」(第12番)が含まれており、極めて多彩なピアノ表現を聴くことができます。

本尾かおるさんは、横浜在住で、ドイツでも研鑽を積まれ、ソロから室内楽まで、様々な演奏活動をされてきました。リサイタルも数多く行い、ショパン練習曲集のCDを出されるなど、活発に活動されているピアニストです。

第373回

宝塚歌劇でたどるシャンソンの魅力

出演: 桐さと実・優ひかり(元・宝塚歌劇団)
三木原浩史(神戸大学名誉教授)

シャンソンとは、フランス語で「歌」という意味の言葉ですが、日本では1927年、宝塚歌劇のレビュー「モン・パリ」で、初めて広く紹介されたといわれています。「モン・パリ」の振付を担当した白井鐵造は、その後「バリゼット」や「花詩集」でシャンソンの名曲を数多く取り上げました。第一部では白井作品を中心に、宝塚歌劇が取り上げた日本のシャンソンの歩みを、シャンソン研究で知られる三木原先生の講演と元タカラジェンヌの歌でたどります。第二部は、シャンソンの名曲をドラマティックに歌い上げるリサイタル。人生の哀歓を切々と歌い上げ、「3分間のドラマ」といわれるシャンソンの魅力を、ご堪能ください。

第374回

神戸学院大学 混声合唱団パンドラ 第28回 定期演奏会

客演指揮/西牧潤、北井春花
客演ピアノ/伊賀美樹子 学生指揮/坂元茜

私たちは「歌を愛し、楽しむ」をモットーに活動しております。今年は、少人数であることを活かし、アンサンブルステージを企画しました。例年とは少し雰囲気異なるステージをお楽しみください。

第375回

神戸学院大学 学生放送局 第38回 放送祭『Colors』

今年で38回目を迎える学生放送局による放送祭。今年のテーマは『Colors』で、皆さまへ私たちの色をお届けいたします。今年も様々な映像や音声作品をご用意しておりますので、ぜひご来場ください。